

国際協力の「現場」を体感!!!

JICAのインターンシップで 参加してみませんか?

今後のキャリア形成の一助に!!!

JICAインターンシップ・プログラム

参加者の声

※その他の経験談についても知りたい方は、是非JICAのHPもしくはPARTNERをご覧ください。

ゾウゾウアウンさん(JICA所属、2013年にカンボジア事務所でインターン)

インターンの前は国際交流といえば文化交流が中心でしたが、インターンに参加したことによって環境や文化背景が異なる人々が混ざり合い、一つの目標に向かっていく際のコミュニケーションと調整力の重要性を学びました。国際協力の仕事では国や地域を越えた関係者間のコミュニケーションと調整が非常に大事となってくるため、その基礎を理解・構築していくためのきっかけとなりました。今の仕事ではその学びをフルに活用しながら、日々奮闘しています。

佐藤 文香さん(開発コンサルティング企業所属、2014年に日本工営株式会社(インド)にてインターン)

1か月のインターンは、開発コンサルタントの仕事を感じ、自分が働く姿を現実味を持って考える機会となりました。そして、実際の業務を通して現場での疑問を解決したり、直接、働き方について相談に乗っていただいたことで、開発コンサルタントの道に進む決意ができました。開発コンサルタントになりたい、そして一緒に働きたいと強く思った気持ちは、現在の仕事で働くことの大きな軸となっています。

山崎 貴之さん(日本国際協力システム(JICS)所属、2014年にJICA国内事業部でインターン)

本インターンを通じ、開発援助の実務に対する理解を深めるとともに、国際協力業界を構成する様々なアクターの役割について学ぶ機会を得ました。2か月間にわたる業務経験は、進路選択に際し自分自身の視野を広げるきっかけであったといえます。研修員受け入れ業務を通じ培った「おもてなしの心」は、現在、日本の国際協力に携わるものとして当該国の立場を重視する姿勢となって生きています。

JICAインターンシップ・プログラム

JICAでは、国際協力関連分野に興味のある大学生・大学院生・医療職人材を対象に、インターンシップ・プログラムを実施しています。


十分な専門性や経験がない方でも国際協力の現場を体験することができる絶好の機会です！皆さんの積極的な応募をお待ちしております。



◆ インターンシップの種類 ◆

一般型	JICA本部、国内機関、および在外事務所や技術協力プロジェクト等でのインターンシップ
開発コンサルタント型	日本の開発コンサルタントが開発途上国で実施するJICA事業の現場で行うインターンシップ
医療職型	医師、看護師、助産師、保健師対象とした、保健医療分野の技術協力プロジェクトでのインターンシップ

◆ 募集概要 ◆

応募資格	<p>(1) 応募時に、日本 または海外の大学・大学院（博士課程在在籍者も可）に在学中、もしくは入学許可を取得済みの方 (2) 将来、国際協力関連の仕事に従事することを希望していること (3) 日本語での業務遂行が可能、インターンシップに必要な外国語能力を有すること 等 詳細は『募集要項』をご確認ください。 ※医療職型は上記の応募資格と異なりますので、医療職型を希望される方は『募集要項』で応募資格をご確認ください。 http://www.jica.go.jp/recruit/intern/index.html</p>
応募方法	<p>PARTNER（国際協力キャリア総合情報サイト）に簡易登録後、応募してください。 PARTNER： http://partner.jica.go.jp/</p> 
募集時期	春募集：4月～5月頃 秋募集：9月～10月頃
選定方法	1次審査：書類選考 2次審査：面接選考
インターンシップ期間	<p>ポストごとに設定 ※基本的には7月から3月までの間で1～3か月間程度（時期は相談可）</p>
インターンシップ先	JICA各機関（本部、国内機関、在外事務所） 技術協力プロジェクトおよび日本の開発コンサルタントが途上国で実施しているJICA事業の現場
インターンシップ内容	<ul style="list-style-type: none"> 受け入れ先における業務補助 特定テーマに関する調査業務 提案型の自由研究テーマに関する調査業務 ※内容はポストごとに異なりますので、詳細は『募集ポスター一覧』をご参照ください。



-お問い合わせ先-
 独立行政法人国際協力機構
 国際協力人材部人材養成課
 JICAインターンシップ・プログラム担当
 E-mail： jicaict-intern@jica.go.jp

興味を持ったら・・・

JICA インターン

検索